

取扱説明書



オイル缶スタンド 2段式 ハンドル・ストッパー付き

注文コード: 27435793/
70365743

このたびは、オイル缶スタンド 2段式 ハンドル・ストッパー付きをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。また、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

1 安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。
いずれも安全にお使いいただくためには重要ですので、必ずお守りください。

警告 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。

注意 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「ケガや傷害を負うこと、製品の破損やそれに伴う財産の損害が発生するおそれがある」内容です。

ご使用上の注意

【はじめに】 誤った使用方法により人的傷害や製品の破損、その他の物的損害が生じた場合、一切の補償、責任を負いません。
また、本製品の分解・改造・修理は、決して行わないでください。

警告

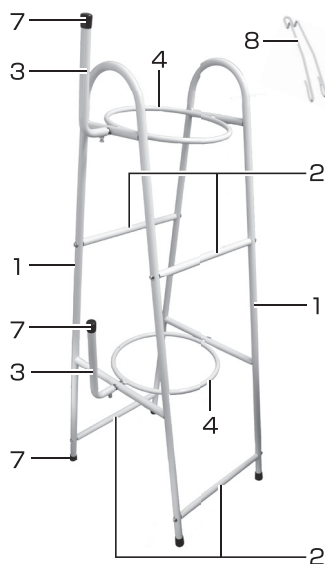
- 本来の用途以外には使用しないでください。
- 本製品は、一斗缶、ペール缶専用のスタンドです。
- ガソリン、石油、化学薬品、溶剤、毒物などが入った缶は、絶対に使用しないでください。
- 本製品は、屋内専用です。屋外に設置しないでください。
- 火気の側や可燃性の液体や、ガスのある場所には、設置しないでください。
- 高温、直射日光のあたる場所に、設置しないでください。
- 水気のある場所、多湿な場所に、設置しないでください。
- 固く傾斜のない、平らな床に設置してください。
- 通気がよく、常に換気のできる場所に、設置してください。
- 使用者以外、設置場所に近づけないでください。
- 可動部に、手や指を挟まないよう、十分注意してください。
- 缶の液体が、皮膚に付着してしまった場合は、よく洗い流してください。
- 使用するときには、必ず落下防止フックを缶に取り付けてください。取り付けないで使用すると、缶が落下し、非常に危険です。
- 安全手袋、保護メガネ、耳栓、防塵マスク、安全帽、安全靴、作業服などの安全保護具を着用して、作業してください。
- 小さなお子様の手の届くところには、絶対に設置、保管しないでください。

注意

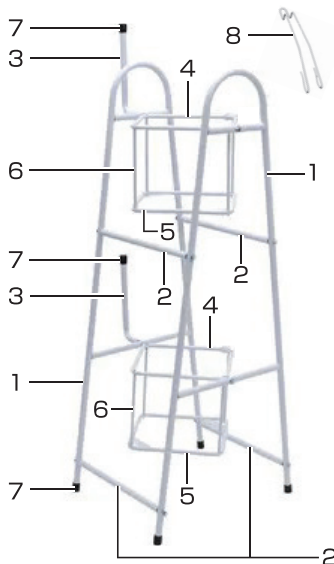
- 組み立て完了後に、全数のボルト、ナット、ネジの増し締めをしてください。
- 本製品を倒したり、強い衝撃が加わった場合は、必ず各部に異常がないか点検してください。
- 本体の異常に気がついた場合は、直ちに使用を中止してください。

2 各部の名称/構成部品

【丸型(ペール缶用)】



【角型(一斗缶用)】



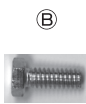
No.	部品名	数量
1	フレーム	2
2	スティボルト	4
3	ハンドル	2
4	缶ホルダー	2
*5	缶ホルダー(下)	2
*6	棒	8
7	ラバーキャップ	6
8	フック	2

*: 角型のみ

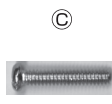
【付属品】



ボルト(長)×8



ボルト(短)×2



ネジ(角型のみ)×16



ワッシャ(大)×8



ワッシャ(小)×8



ナット(大)×4



ナット(小)×2

■仕様

注文コード	27435793	70365743
タイプ	角型	丸型
材質	スチール	
適合容器	角型・18L一斗缶	丸型・20Lペール缶

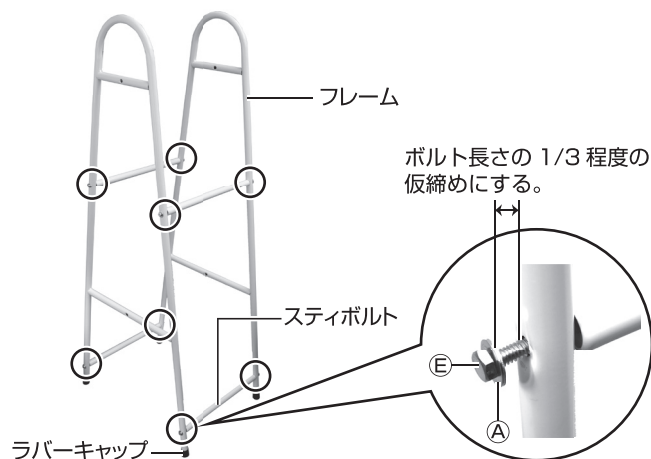
※ 上記の仕様は、予告なしに変更することがあります。

3 組立て方

※ 組立て用の工具は付属しておりませんので、10mm、12mmのスパナ、プラスドライバーをご準備ください。

■ フレームとスティボルトを固定する

- 1 フレームにラバーキャップを取り付ける。
- 2 フレームとスティボルトを④ボルト(長)と⑤ワッシャ(小)を使用して固定する。この時ボルトは、長さの1/3程度仮締めにする。

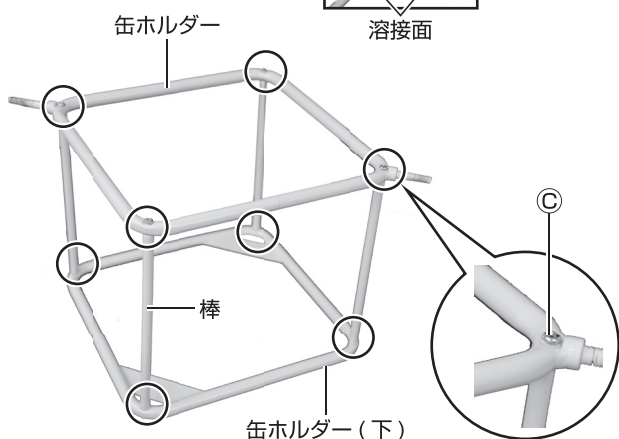
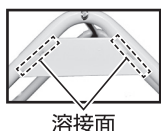


■ 缶ホルダーを組立てる

(角型のみ)

- 缶ホルダーと缶ホルダー(下)を棒に③ネジを使用して固定する。

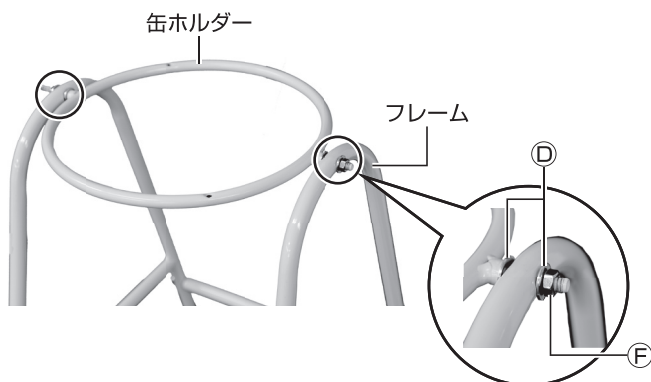
※ 缶ホルダー(下)は溶接面を下向きにして組み立てる。



■ フレームに缶ホルダーを取り付ける

(画像は丸型を使用していますが、ホルダー形状の違いのみで取り付け方法は同じです。)

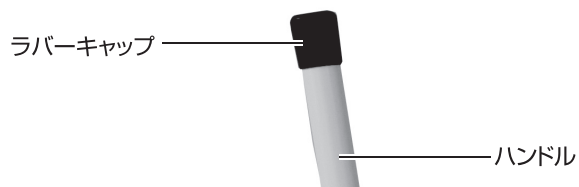
- フレームに缶ホルダーを⑥ワッシャ(大)と⑦ナット(大)を使用して取り付け。
- ※ フレームの穴に缶ホルダーが取り付けできない時は、フレームとスティボルトを固定しているボルトを緩める。



■ フレームに缶ホルダーを取り付ける

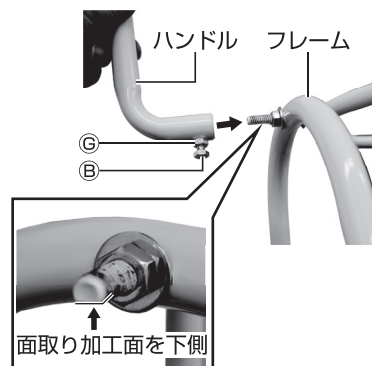
(画像は丸型を使用していますが、ホルダー形状の違いのみで取り付け方法は同じです。)

- 1 ハンドルの先端にラバーキャップを取り付ける。



- 2 缶ホルダーのネジ部位にハンドルを挿入し⑧ボルト(短)を使用して固定し、⑨ナット(小)でロックする。

※ 缶ホルダーのネジ部位の面取り加工が施してある面を下向きにして、ハンドルを挿入する。



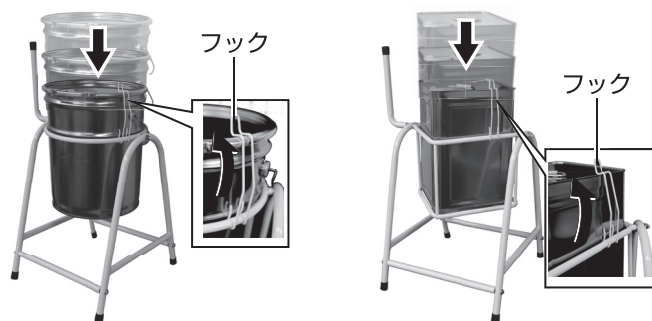
- 3 組み立て完了後に、全数のボルト、ナット、ネジの増し締めをする。

4 使い方

- 1 ペール缶または一斗缶を挿入する。
- 2 缶の落下防止用のフックを取り付ける。

⚠ 注意

- 必ず落下防止用のフックを取り付けてください。取り付けないで使用すると、缶を傾けた時、落下するおそれがあります。



- ハンドルを矢印方向に倒すと、缶内の液体を注ぐことができる。

